

# 福島県沖を震源とする地震への日本赤十字社山形県支部の対応について

令和3年2月13日(土)に福島県沖を震源として発生した地震への日本赤十字社山形県支部の対応状況は、以下のとおりです。

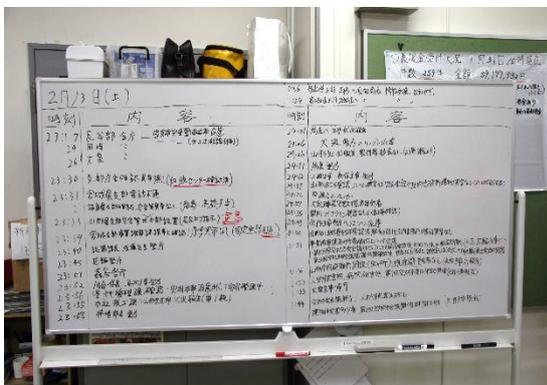
地震の概要	
(1)発生日時	令和3年2月13日(土)23時07分
(2)震源地	福島県沖(北緯37.7度、東経141.8度)
(3)震源の深さ	55km
(4)規模	マグニチュード7.3
(5)各地の震度	5弱 米沢市 上山市 中山町 白鷹町 4 山形市 鶴岡市 酒田市 新庄市 寒河江市 村山市 長井市 天童市 東根市 尾花沢市 南陽市 山辺町 河北町 西川町 朝日町 大江町 大石田町 最上町 舟形町 真室川町 大蔵村 鮭川村 戸沢村 高畠町 川西町 小国町 飯豊町 三川町 庄内町 遊佐町 3 金山町 宮城県 最大震度6強 福島県 最大震度6強 岩手県 最大震度5弱 青森県・秋田県 最大震度4

【山形県防災くらし安心部 発表 被害状況(2月24日現在)】

## 1 山形県支部の体制

発災直後に支部職員全員が参集し、日本赤十字社山形県支部災害警戒本部を設置、対応にあたりました。

2月13日(土)23時17分	日本赤十字社山形県支部災害警戒本部 設置 第2次救護体制(支部職員全員出社体制)
↓	
2月14日(日)11時30分	災害警戒本部を第1次救護体制(担当課職員による体制)へ移行
↓	
2月16日(火)17時30分	日本赤十字社山形県支部災害警戒本部 解散



### ○支部災害警戒本部を設置

23時07分に発生した地震に対応し、23時17分には支部職員が登庁、日本赤十字社山形県支部災害警戒本部を設置しました。

最大震度6強を観測した宮城県及び福島県支部並びに岩手県支部と直ちに連絡を取り、各県の被害状況や医療・救援物資のニーズについて確認しました。

また、支部が保有する救援物資や救援車両について再度確認し、いつでも出動可能な体制で待機しました。

支部災害警戒本部設置の間に、計5回の本部会議を開催し、情報の整理と対応について協議を重ねました。

## 2 救護活動

山形県災害対策本部(山形県庁)に連絡調整員を派遣し、関係機関との情報共有に努めました。

### ・連絡調整員(リエゾン)の派遣

期 間	2月14日(日)	活 動 内 容	情報収集及び関係機関との連携 県災害対策本部員会議への参加
人 数	1名(支部職員・延べ2名)	派 遣 先	山形県災害対策本部(山形県庁)



○山形県災害対策本部員会議へ陪席

山形県災害対策本部に派遣された連絡調整員が、「人的被害」「建物被害」「避難所の開設」等の県内の状況について情報収集を行うとともに、山形県災害対策本部員会議に陪席し、今後の災害対応について関係機関と連携を図りました。

県内で避難所を開設した所もありましたが、県内及び県外とも医療救護班及び救援物資の要請はありませんでした。

## 3 義援金の受付

山形県支部では下記のとおり義援金を受け付けています。

- 1 義援金名称  
「令和3年2月福島県沖地震災害義援金」
- 2 受付先及び受付期間  
福島県 令和3年2月24日(水)～令和3年5月31日(月)

[受付方法について詳しくはこちらになります。](#)